



スプレーマムが咲き誇るハウス

多品種で生産量が多いので、1年を通して安定した供給ができるのが強みです。売りは、品質の良さと日持ちの良さ。「いろいろな品種を育てているが、それ

茎がまっすぐで太いのが良いガーベラの証。水揚げが良いので、日持ちもします。クリスマス、卒業式、ブライダルなどさまざまな用途に合わせて、たくさん品種を育てています。生産者の小野さんは、「ガーベラは虫が付きやすいので小まめに消毒する必要があります」など、花を育てる大変さを教えてくださいました。

花農家の現状は、ハウスの老朽化や人手不足などいろいろな悩みを抱えています。それでも、花農家の皆さんは品質の良い花を作るためさまざまな努力をし、これからの花農家に何が必要なのかを日々研究しています。

### スプレーマム(洋菊)

花が育つ  
ハウスに  
お邪魔  
しました



茎がまっすぐで太いガーベラ

### ガーベラ

「全てきれいに咲いたときが一番うれしい」と、生産者の原さんと高瀬さんがハウス一面に咲き誇るマムを見ながら、話してくれました。



バラの剪定作業をする鈴木さん

### バラ

まっすぐ伸びた茎、傷みのない花びら。本市のバラは、高品質で多品種あり、幅広い用途に対応できます。日照時間が長いので、生育が早いのも強みです。

「これからの花農家は、買手のニーズを把握して花を作らなければいけない」と、生産者の鈴木さん。毎年、市場と花屋との意見交換会を開催し、買い手がどんな花が欲しいのかを聞き、部会の人々で情報を共有しているそうです。

## 花コラム



### 花名人 渡会理史さん



花を見に来てほしいと話す渡会さん

#### 「花名人とは」

平成28年に開催した「渥美半島花の超祭典」をきっかけに結成された田原の花をPRする団体です。

#### 「活動内容」

1年を通して市内のホテルに飾る花を提供しています。

また、昨年の夏にホテル宿泊者限定の電照菊ナイトツアーを開催しました。大変好評で、今後いろいろな形で電照菊ナイトツアーができないかと考えています。

#### 「うれしかったこと」

農家をやっているだけでは出会えない買手側の人と顔を見て話をする機会が増えたことがうれしいです。実際作っているところを見てもらうオープンハウスを開催したところ、昨年は合計200名の方が来てくれました。

#### 「やりたいこと」

今まで名古屋などで田原の花を配ったり売ったりしてPRしてきました。それよりも、実際に栽培しているところを見もらった方が感動してもらえると分かったので、もっと田原市に来てもらえるきっかけ作りをしていきたいです。